

令和元年5月15日

農業協同組合米穀生産指導担当者様  
全農長野生産事業部米穀課担当者様  
全農長野中信事業所生産販売課米穀担当者様  
関東農政局長野支局松本地域センター担当者様  
長野県農業共済組合中信地域センター  
松塩筑支所、安曇野支所担当者様

松本農業改良普及センター技術係作物担当

**令和元年 作物技術情報 第3号**  
**(麦の生育状況と水稻の育苗・初期管理について)**  
**(7枚送付)**

## 1 麦の管理について

### (1) 生育状況について

○5月10日現在、現地における出穂状況は次のとおりです。

【大麦】 各地区とも 穂揃い期～開花期

(出穂期4月30日～5月2日頃)

【小麦】 各地区とも 穂揃い期(出穂期5月6日頃)

以上から、生育の良好な圃場の現在の生育ステージは

大麦 穂揃い期～開花期

小麦 穂揃い期～開花始期

生育進捗は大麦：平年1～2日早、小麦：ほぼ平年並みとみられます。

## (2) 麦の赤かび病対策について

○大麦は開花期を過ぎ、小麦は開花期です。連休以降、気温がやや高めに推移しています。降雨があると、赤かび病発生リスクが高まります。

○「赤かび病発生ゼロ、被害粒混入ゼロ」を目標に、生産者、生産団体へのご指導をお願いします。

別添「コムギ赤かび病の防除を徹底しましょう」チラシもご活用下さい。

### 【発生しやすい条件（発生好適条件）】

- ・ 開花期から2週間の間、降雨が多い場合で降雨期間中の温度が高いほど感染しやすくなります。

今年はお穂～開花期が平年並程度のため、感染しやすい時期は、5月23日頃までと予想されます。

また、降雨時間（穂の濡れ時間）が長いと比較的低温でも感染リスクが高まるので注意が必要です。

- ・ 4月の低温により穂の先端に不稔がみられる場合も留意が必要です。

### 【発生好適条件に遭遇している場合の対応】

- ・ 防除時期→ 開花期（出穂後7～10日頃目安 大小麦共通）
- ・ 防除薬剤

「平成31年度農作物病害虫・雑草防除基準」に記載のある剤を使用する。

- ・ 多発が予測される場合は1回目の散布から10～14日後に追加防除。1回目と異なる剤を使用する。

・ 最新の気象情報に注意し、発生の確認をお願いします。特に、追肥過剰のほ場、倒伏した圃場、遅発穂の多い圃場では、発生にご注意下さい。

○島内品種試験圃（10月30日播種）の出穂状況は次のとおりです。

松本市島内 麦品種試験（奨励品種決定調査圃場）の歴年値

シュンライ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月21日	6月8日	48	779
H15	4月30日	6月9日	40	676
H16	4月23日	6月2日	40	647
H17	4月29日	6月7日	39	629
H18	5月4日	6月12日	39	661
H19	5月1日	6月13日	43	735
H20	4月28日	6月8日	41	656
H21	4月26日	6月8日	43	686
H22	4月28日	6月8日	41	688
H23	5月3日	6月11日	39	641
H24	5月1日	6月10日	40	634
H25	5月6日	6月18日	43	810
H26	5月3日	6月12日	40	694
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月20日	5月31日	41	690
H29	4月28日	6月11日	44	736
H30	5月1日	6月9日	39	686
H31(R1)	4月27日			
平年	4月29日	6月9日	41	690
平年差	2日早			

凍霜害

ファイバースノウ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	4月22日	6月12日	51	850
H15	5月1日	6月10日	40	685
H16	4月25日	6月10日	46	790
H17	4月30日	6月11日	42	696
H18	5月6日	6月15日	40	725
H19	5月2日	6月14日	43	739
H20	4月29日	6月9日	41	662
H21	4月29日	6月10日	42	680
H22	4月29日	6月9日	41	694
H23	5月4日	6月12日	39	647
H24	5月2日	6月11日	40	639
H25	5月8日	6月19日	42	812
H26	5月6日	6月14日	39	695
H27	4月28日	6月8日	41	728
H28	4月21日	6月2日	42	708
H29	4月30日	6月12日	43	759
H30	5月2日	6月11日	40	708
H31(R1)	5月1日			
平年	4月30日	6月11日	42	717
平年差	1日早			

凍霜害

シラネコムギ

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H14	5月3日	6月21日	49	869
H15	5月9日	6月27日	49	918
H16	5月3日	6月20日	48	881
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月25日	49	881
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月6日	6月24日	49	877
H22	5月6日	6月23日	48	885
H23	5月12日	6月28日	47	870
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月20日	45	825
H28	5月1日	6月15日	45	830
H29				
H30	5月10日	6月22日	43	
H31(R1)	5月8日			
平年	5月7日	6月24日	48	877
平年差	1日遅			

凍霜害

しゅんよう

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H15	5月10日	6月26日	47	884
H16	5月4日	6月20日	47	864
H17	5月5日	6月22日	48	857
H18	5月9日	6月29日	51	950
H19	5月7日	6月27日	51	926
H20	5月5日	6月27日	53	912
H21	5月7日	6月25日	49	886
H22	5月6日	6月24日	49	905
H23	5月12日	6月27日	46	845
H24	5月9日	6月25日	47	814
H25	5月12日	6月29日	48	949
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月6日	6月21日	46	843
H28	4月29日	6月14日	46	833
H29	5月10日	6月27日	48	937
H30	5月10日	6月21日	42	
H31(R1)	5月10日			
平年	5月7日	6月24日	48	878
平年差	3日遅			

凍霜害

ゆめかおり

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H19	5月7日	6月24日	48	861
H20	5月6日	6月24日	49	833
H21	5月4日	6月21日	48	838
H22	5月4日	6月21日	48	885
H23	5月11日	6月27日	47	859
H24	5月7日	6月23日	47	817
H25	5月11日	6月28日	48	944
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月18日	45	819
H28	4月25日	6月11日	47	826
H29	5月9日	6月21日	43	832
H30	5月12日	6月23日	42	
H31(R1)	5月6日			
平年	5月6日	6月22日	46	851
平年差				

凍霜害

ゆめきり（東山48号）

収穫年度	出穂期	成熟期	登熟日数	積算気温
H22	5月5日	6月20日	46	786
H23	5月10日	6月26日	47	847
H24	5月8日	6月24日	47	808
H25	5月11日	6月29日	49	966
H26	5月12日	6月25日	44	830
H27	5月4日	6月19日	46	836
H28	4月28日	6月12日	45	804
H29	5月9日	6月21日	43	832
H30	5月6日	6月18日	43	
H31(R1)	5月7日			
平年	5月7日	6月22日	46	840
平年差				

凍霜害

※H30出芽不良で参考値

【参考】 登熟積算気温による大・小麦の成熟期の推定(5月15日現在)

成熟期までの積算気温を大麦は650~700℃、小麦は850~900℃として推定しています。  
 平均気温は穂高アメダス値です。5月13日までは本年値、以降は平年値を用いています。

月日	本 年									
	平均気温									
4月27日	6.3	大麦								
4月28日	7.2	4月28日出穂圃場								
4月29日	11.3		11	大麦						
4月30日	11.9		23	4月30日出穂圃場						
5月1日	13.8		37		14	大麦				
5月2日	13.4		50		27	5月2日出穂圃場				
5月3日	13.7		64		41		14			
5月4日	14.4		79		55		28			
5月5日	16.7		95		72		45	小麦		
5月6日	15.8		111		88		61	5月6日出穂圃場		
5月7日	8.7		120		97		69		9	
5月8日	12.2		132		109		82		21	小麦
5月9日	15.8		148		125		97		37	5月9日出穂圃場
5月10日	16.0		164		141		113		53	16
5月11日	16.7		180		157		130		69	33
5月12日	16.6		197		174		147		86	49
5月13日	17.2		214		191		164		103	67
5月14日	15.4		230		206		179		119	82
5月15日	15.5		245		222		195		134	97
5月16日	15.6		261		238		210		150	113
5月17日	15.7		276		253		226		165	129
5月18日	15.8		292		269		242		181	145
5月19日	16.0		308		285		258		197	161
5月20日	16.1		324		301		274		213	177
5月21日	16.2		341		317		290		230	193
5月22日	16.4		357		334		307		246	209
5月23日	16.5		373		350		323		262	226
5月24日	16.6		390		367		340		279	242
5月25日	16.8		407		384		356		296	259
5月26日	16.9		424		401		373		313	276
5月27日	17.1		441		418		390		330	293
5月28日	17.2		458		435		408		347	310
5月29日	17.4		475		452		425		364	328
5月30日	17.5		493		470		443		382	345
5月31日	17.7		511		487		460		400	363
6月1日	17.9		529		505		478		418	381
6月2日	18.0		547		523		496		436	399
6月3日	18.2		565		542		514		454	417
6月4日	18.3		583		560		533		472	435
6月5日	18.5		602		578		551		491	454
6月6日	18.6		620		597		570		509	472
6月7日	18.8		639		616		589		528	491
6月8日	18.9	成	658		635		607		547	510
6月9日	19.0	成	677	成	654		626		566	529
6月10日	19.1	成	696	成	673		646		585	548
6月11日	19.2	成	715	成	692	成	665		604	567
6月12日	19.4		735	成	711	成	684		624	587
6月13日	19.5		754		731	成	704		643	606
6月14日	19.6		774		750		723		663	626
6月15日	19.7								682	646
6月16日	19.8								702	665
6月17日	19.9								722	685
6月18日	20.0								742	705
6月19日	20.1								762	725
6月20日	20.2								782	746
6月21日	20.3								803	766
6月22日	20.4								823	786
6月23日	20.5								844	807
6月24日	20.6							成	864	827
6月25日	20.8							成	885	848
6月26日	20.9							成	906	869
6月27日	21.0								927	890
6月28日	21.1								948	911
6月29日	21.3								969	933
6月30日	21.4								991	954

639.8

## 2 水稻の育苗・本田初期の管理

### (1) 育苗管理と本田初期の水管理の徹底

- ・ 田植え作業が折り返しになっています、育苗ハウス内は今後も高温となりやすい時期が継続しますので、引き続きハウス内の換気を十分行うよう、ご指導をお願いします。
- ・ 高温管理で徒長したり、ムレ苗等で生育が弱った苗は、植傷みを受け易く活着不良となり易いので、移植後の水管理には細心の注意をはらい、活着促進のため日中浅水・夜間深水管理をお願いします。

### (2) 農薬誤用防止と除草剤処理後の水管理の徹底について

- ・ 毎年、苗箱施薬剤と除草剤を取り違える事例が発生しています。誤用防止や、除草剤散布時期の確認について、十分な注意喚起をお願いします。
- ・ 田植え同時処理除草剤が普及していますが、使用時期に「移植時」、使用方法に「田植え同時散布機で使用」と記載されている除草剤以外は使用できませんので、再度ご確認・注意喚起をお願いいたします。
- ・ 隣接水田の水管理の不徹底（水口の閉め忘れ等）により、畦から田面水がオーバーフローし、下部の除草剤散布直後水田に大量に流入するなどのトラブルが報告されていますので、水管理の徹底については、十分な注意喚起をお願いします。